

令和元(2019)年度

鹿沼市環境クリーンセンター ごみ焼却処理施設  
ばい煙等測定結果

測定年月日	単 位	ばいじん	窒素酸化物	硫黄酸化物		塩化水素	ダイオキシン類	燃焼ガス温度	集じん器入口 排ガス温度	排ガス中の 一酸化炭素濃度
		g/m <sup>3</sup> N	ppm	ppm	K値	mg/m <sup>3</sup> N	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	°C	°C	ppm
		基準値	0.150	250	-	8.00	700	5	800以上	200以下
平成31年4月23日	2号炉	0.055	55	16	0.24	24	-	-	-	-
令和元年5月15日	2号炉	0.092	62	25	0.40	24	-	-	-	-
令和元年6月21日	1号炉	0.057	69	14	0.23	150	-	-	-	-
令和元年7月8日	2号炉	0.060	91	30	0.48	16	-	-	-	-
令和元年8月29日	2号炉	0.038	80	12	0.21	17	-	-	-	-
令和元年9月13日	1号炉	0.040	90	28	0.51	24	-	-	-	-
令和元年10月11日	1号炉	0.027	71	12	0.05	24	-	-	-	-
令和元年11月28日	2号炉	0.053	32	7.3	0.03	7.2	-	-	-	-
令和元年12月3日	1号炉	0.058	58	12.0	0.22	27	-	-	-	-
令和2年1月22日	2号炉	0.030	22	7.2	0.11	4	-	-	-	-
令和2年2月26日	1号炉	0.021	51	11.0	0.16	80	-	-	-	-
令和2年3月25日	1号炉	0.028	93	12.0	0.20	19	-	-	-	-

単位について

**m<sup>3</sup>N**

Nは「ノルマル」と呼び、0°C、1気圧の標準状態を表す。

1m<sup>3</sup>Nとは、標準状態(0°C、1気圧)に換算した、1m<sup>3</sup>のガス量を表す。

**ppm(ピーピーエム)**

「ピーピーエム(ppm)」は試料中の物質の量を100万分の1で表わす単位。

**K値**

硫黄酸化物は、排出口(煙突)の高さに応じて許容排出量を定める方式で規制され、基準値はKで表される。

K値は、政令で定める地域ごとに環境省令で定められ、K値が小さいほど厳しい基準となる。

鹿沼市のK値は8.0に定められている。

**ng(ナノグラム)**

「ナノグラム(ng)」は10億分の1グラムを表す重さの単位。

**TEQ(毒性等量)**

ダイオキシン類は種類によって毒性の強さが異なり、ダイオキシン類としての全体の毒性を評価するために、

最も毒性が強いとされている「2,3,7,8-四塩化ジベンゾジオキシン(TCDD)」の毒性を1として、

この毒性に比較して定められた種類ごとの係数を乗じて合計したものをいう。